



Banco MUFG Brasil S.A.

Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

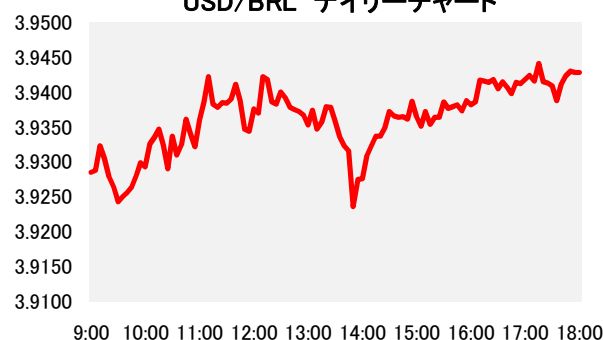
			4月23日	4月24日	4月25日	4月26日	4月29日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.9220	3.9920	3.9520	3.9320	3.9430	+0.0110
	BRL/JPY	Spot	28.530	28.090	28.24	28.37	28.32	-0.05
	EUR/USD	Spot	1.1227	1.1155	1.1131	1.1147	1.1186	+0.0039
	USD/JPY	Spot	111.86	112.14	111.64	111.58	111.65	+0.07
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.430	6.454	6.443	6.448	6.475	+0.027
	Future	1Year(p.a.)	6.480	6.543	6.557	6.593	6.632	+0.039
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.632	3.533	3.430	3.432	3.462	+0.030
	USD	1Year(p.a.)	3.687	3.612	3.565	3.541	3.575	+0.035
株式	Bovespa指数		95,923.25	95,045.44	96,552.06	96,236.06	96,187.75	-48.31
CDS	CDS Brazil 5y		169.28	176.58	176.88	175.53	173.57	-1.96
商品	CRB指数		187.585	186.495	185.957	184.657	184.180	-0.48

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGVインフIGPM(前月比)	0.88%	0.92%	1.26%
FGVインフIGPM(前年比)	8.59%	8.64%	8.27%
中央政府財政収支	-20.6b	-21.1b	-18.3b
(米)個人所得	0.4%	0.1%	0.2%
(米)個人支出	0.7%	0.9%	0.1%
(米)PCEコアデフレーター(前月比)	0.1%	0.0%	0.1%
(米)PCEコアデフレーター(前年比)	1.7%	1.6%	1.7%

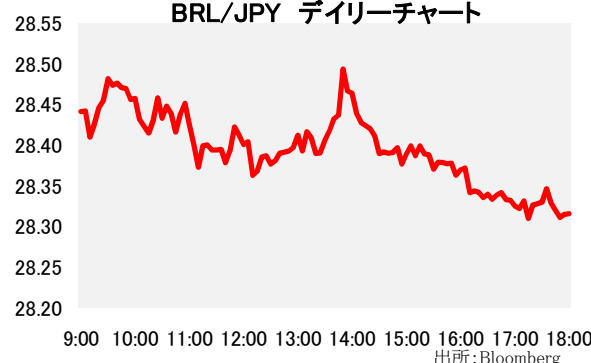
USD/BRL デイリーチャート



3. 要人コメント

なし

BRL/JPY デイリーチャート



4. トピックス

- 本日のレアルは小幅下落。3.9260で寄り付き、直後に日中高値3.9220を付けた。目立った国内材料に欠ける中、レアルは方向感に欠けた展開。先週末、ボルソナロ大統領とマイア下院議長の年金改革に関する面談が良好な内容だったと報道もあったが、来週に難航が予想される特別委員会を控えていることから、市場の反応は限定的だった。結局3.93台近辺でもみあい、取引終盤に日中安値3.9440を付け、3.9430でクローズ。
- 29日(月)発表のブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、2019年の経済成長率予想が1.71%から1.70%へ大幅に下方修正され、2020年は2.50%で据え置かれた。インフレ率予想は2019年は4.01%、2020年は4.00%でそれぞれ据え置き。年末の為替レートは2019年は3.75で据え置かれ、2020年は3.80から3.79へレアル高方向に修正された。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。